

# デンマーク・日本 循環経済（サーキュラー・エコノミー）とSDGsセミナー

20世紀は、大量生産・大量消費・大量廃棄の社会システムのもとで成り立ち、その一方で、地球上の限りある資源やエネルギーを大量消費するとともに、大量のごみを産み出し、天然資源の枯渇、環境破壊、廃棄物処分場の不足など様々な問題に直面しています。これらの問題を解決するために、私たちは、これまでのライフスタイルや経済活動など、社会活動自体を根本的に見直し、「循環経済」への移行が必要になります。

サーキュラー・エコノミーはSDGs(持続可能な開発目標)の12「つくる責任、つかう責任」にも大きく寄与しています。

今回のセミナーでは、デンマークにおけるクリーンテックのブランディングを専門とする官民共同組織「State of Green（ステート・オブ・グリーン）」長官の来日を機に、デンマーク及び日本両国の循環経済に関する政策と両国の企業の取り組みを紹介します。

デンマーク側の講演(英語、通訳なし)： (敬称略)



“Circular Economy in Denmark”  
State of Green 長官 フィン・モーテンセン



“From Waste to Resources and Business Opportunities”  
Food Nation 上席プロジェクト・マネージャー  
ミエ オーレ ラウリッゼン



“The LEGO Group’s Commitment to Sustainability”  
The LEGO Group 発表者調整中

日本側の講演(日本語)：



環境省



「循環型社会に向けた DOWA エコシステムの取組」  
DOWA エコシステム(株)海外事業推進部 課長 湯本徹也



「リコーの環境経営 と環境事業開発センター  
〔御殿場市〕での実践」  
株式会社リコー 環境・エネルギー事業センター  
事業戦略室 室長 安部和博

<全講演後に、質疑応答及びディスカッションを予定しております>



日時：

5月24日(金)

14:00-16:30(開場 13:30)

場所：

国際文化会館 講堂

<https://www.i-house.or.jp/facilities/banquet/kodo/>

申し込み：

要事前登録

<http://ur0.link/ZPbb>

(もしくは下記 QR コードから)



主催：



デンマーク王国大使館

問い合わせ：

dk.bioenergy@gmail.com

\*State of Green とは 2008 年にデンマーク政府、デンマーク産業連盟 (Confederation of Danish Industry)、デンマークエネルギー協会 (Danish Energy Association)、デンマーク農業食糧委員会 (Danish Agriculture & Food Council)、デンマーク風力産業協会 (Danish Wind Industry Association) によって設立された官民共同の非営利団体。デンマークのフレデリック皇太子の後援を受けている。  
<2019年4月25日現在>